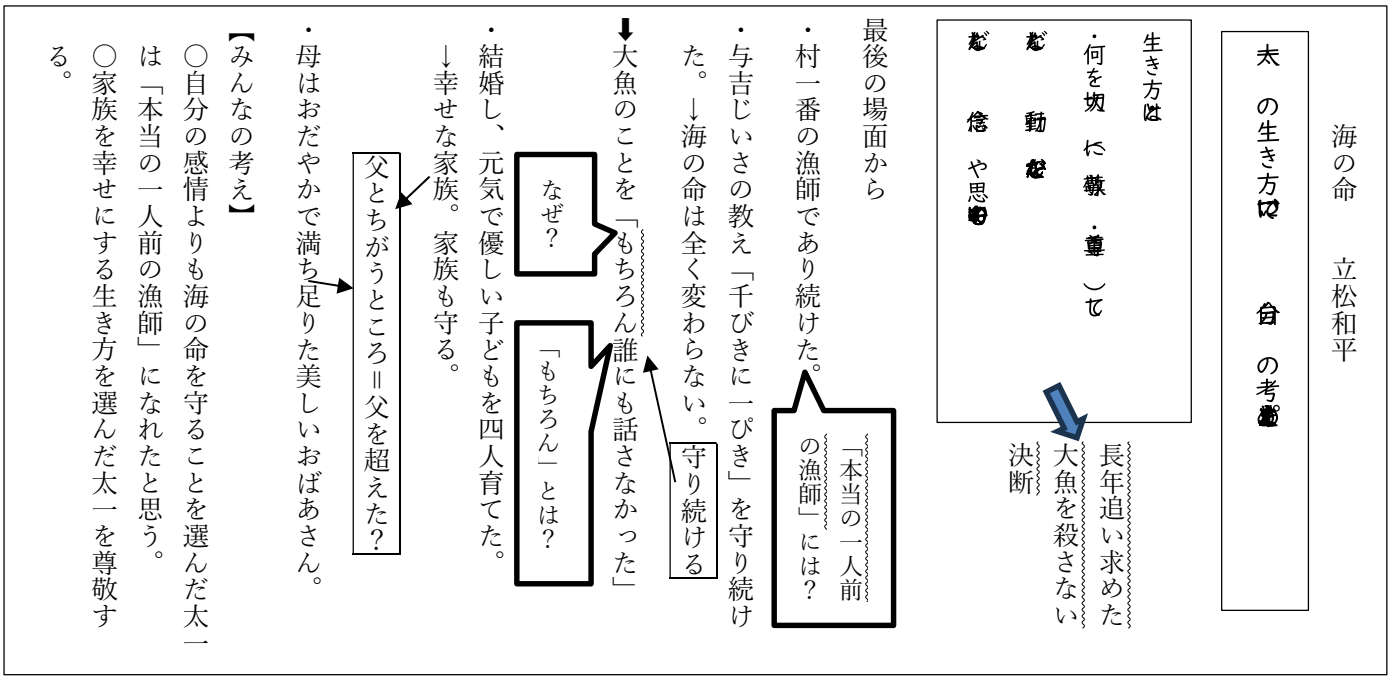
本時の板書計画


海の命　立松和平
太一の生き方は？　自分の考え
生き方は
・何を切に願・尊（　）て
動
や思
長年追い求めた
大魚を殺さない
決断
最後の場面から
・村一番の漁師であり続けた。
「本当の一人前の漁師」には？
・与吉じいさの教え「千びきに一ぴき」を守り続けた。→海の命は全く変わらない。
守り続ける
⬇大魚のことを「もちろん誰にも話さなかった」
なぜ？
「もちろん」とは？
・結婚し、元気で優しい子どもを四人育てた。
→幸せな家族。家族も守る。
父とちがうところ＝父を超えた？
・母はおだやかで満ち足りた美しいおばあさん。
【みんなの考え】
○自分の感情よりも海の命を守ることを選んだ太一は「本当の一人前の漁師」になれたと思う。
○家族を幸せにする生き方を選んだ太一を尊敬する。